

情報の非対称性の下での食品貿易・経済成長と国際食料価格



おきもと
経営情報学科 **沖本 まどか**

● 連絡先 TEL: 054-264-5442

キーワード

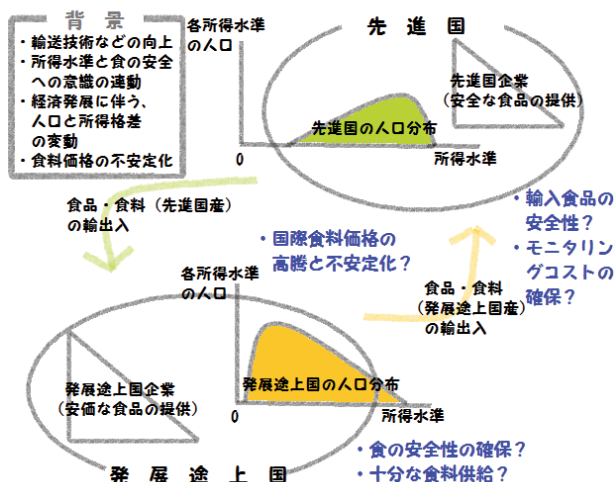
食品貿易, 国際食料価格, 食の安全, 食料安全保障, 経済成長



今日、世界的な人口の急増を背景として食料安全保障が問題化していることに加え、とりわけ先進国では外国産(主に発展途上国産)食品の安全性が問題となっている。また、昨今の食料価格の高騰と不安定化は、安全な食料・食品を、いかに十分に先進国だけでなく発展途上国にも供給するか、という問題を悪化させると考えられる。

本研究は、以上の社会問題を背景として、食料・食品の安全性に関する情報が非対称であることに起因してリスクが生じる場合、消費者の安全を確保しつつ、食料・食品貿易に際する国際的な摩擦を極力小さくするための政策や、食料の安定的な供給を保障するための政策を、経済理論に即して導くものである。また本研究では、単独政策だけでなく、複数の政策からなる複合政策についても、分析を行う。

食料・食品貿易に関する理論的研究



アピールポイント

- ・ 理論分析、特に貿易論を専門としています。
- ・ 輸入食品の安全性と国際食料価格について、研究を行っています。